

各位

上場会社名 株式会社Def consulting
代 表 者 代表取締役社長 下村 優太
(コード：4833 東証グロース市場)
問合せ先責任者 管理部管掌執行役員 岩崎 雅一
(TEL 03-5786-3800)

AI エージェント導入支援サービスメニューの体系化及び提供開始に関するお知らせ
～戦略策定から業務プロセス変革、PMO、運用定着まで、総合コンサルとして一気通貫で支援～

当社は、当社が発起企業として参画する「AI 導入支援コンソーシアム」（幹事会社：ビーブラッツ株式会社）において、当社が牽引する「AI エージェント技術コンサル」及び「AI エージェント導入支援」の領域について、具体的なサービスメニューを体系化し、本日より提供を開始いたしましたので、お知らせします。

なお、本 AI 導入支援コンソーシアムに関する詳細につきましては、2026 年 7 月 8 日付の「AI 導入支援コンソーシアム発起への参画に関するお知らせ」をご参照ください。

記

1. 背景及び目的について

国内企業の多くが、生成 AI や AI エージェントの社内導入について「検討」から「実行」へとフェーズを移しつつあります。一方で、AI エージェントを実務で高度に活用するためには、「導入目的の明確化」「導入実行」「継続的な運用・ガバナンス」を一体で進める必要があり、多くの企業が「導入の壁」と「運用の壁」に直面しています。

当社は、2026 年 7 月 8 日付の「AI 導入支援コンソーシアム発起への参画に関するお知らせ」において公表しました通り、日本マイクロソフト株式会社が賛同する本コンソーシアムにおける中心的総合コンサルティングパートナーとして、最先端技術と企業の経営課題を結びつける役割を担っております。

このたび当社は、IT ソリューションを軸とする総合コンサルティングファームとして培ってきた上流工程の知見、PMO（プロジェクトマネジメントオフィス）の実績、及び企業の業務プロセス変革（DX）のノウハウを統合し、AI エージェント導入の戦略策定から業務プロセスの整理、導入実行の統括、運用定着までを一気通貫で支援する『AI エージェント導入支援サービスパッケージ』を体系化し、本格提供を開始しました。

なお、国内企業の約 40%が既に AI エージェントを活用し、50%以上が 2026 年までに導入を予定しているとの調査もあることから（出典：レバテック株式会社『IT 人材白書 2025』）、当社は本サービスの投入により、急速に拡大する巨大なエンタープライズ AI 市場の需要を確実に捉えてまいります。

【AI 導入支援コンソーシアム公式ロゴ】



2. 提供するサービスメニューの全体像

当社は、顧客企業のあらゆる導入フェーズに対応する以下の 4 つの中核サービスを軸に、高付加価値なコンサルティングソリューションを提供してまいります。

- AI エージェント導入グランドデザイン（戦略策定）
- 業務プロセス可視化・AI 適用領域の特定・PoC（概念実証）設計
- 複数ベンダーAI 導入プロジェクトのPMO・全体統括
- 運用定着・AI ガバナンス支援

3. 各サービスの詳細及び成果物

各サービスメニューにおける支援範囲及び主な成果物は以下の通りであります。

サービス名称	概要・主な提供価値	主な成果物
AI エージェント導入グランドデザイン (戦略策定)	AI 活用ビジョン・全社方針の策定、全社 AI 導入ロードマップの作成（優先順位付け）、投資対効果（ROI）の試算・予算計画、推進体制の初期設計	● AI 導入構想書 ● 導入ロードマップ ● ユースケース評価表 ● 投資計画
業務プロセス可視化・AI 適用領域の特定・PoC 設計	業務フロー・業務量の棚卸しとボトルネックの特定、AI エージェント適用領域の選定、PoC の企画・設計・KPI 設定、実証実行の伴走・本格導入判断支援	● 業務フロー図 ● AI 適用領域マップ ● PoC 計画書 ● 効果測定レポート
複数ベンダーAI 導入プロジェクトの PMO・全体統括	プロジェクト計画・WBS の策定、マルチベンダーマネジメント、進捗・品質・課題・リスクの一元管理、既存システム連携・移行リスク管理、チェンジマネジメント	● プロジェクト計画書 ● WBS ● 課題・リスク管理表 ● 進捗レポート
運用定着・AI ガバナンス支援	運用体制・ルールの整備、AI 利用ガイドライン・セキュリティリスク方針の整備、KPI 継続管理、社内展開・定着化支援、本番稼働後の継続改善	● 運用ルール ● ガバナンス規程 ● モニタリング指標 ● 定着化計画

4. コンソーシアム会員企業との連携（ハブ機能の強化）

当社は、本コンソーシアムにおけるハブとして、セキュリティ支援、AI データセンタ、AI エージェント教育、AI 関連サービスの購入・契約管理等の各カテゴリーにおける会員企業の優れた技術・製品を、クライアントの課題に合わせて一括で最適化・ワンストップ提供してまいります。

これにより、当社は単一ベンダーに依存しないニュートラルかつ高度なコンサルティングを実現します。

5. 株主及び投資家の皆様へのメッセージ

当社は、2026 年 2 月 13 日付の「主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」において公表しました通り、戦略系コンサルティングや PE ファンド出身のプロフェッショナル集団であるグロースパートナーズ株式会社（以下「GP 社」）との強固なハンズオン体制のもと、「急成長の Def consulting」への進化を掲げ、構造改革と事業拡大を推進しております。

今回のサービスメニューの体系化及び提供開始は、2026 年 7 月 8 日のコンソーシアム発起発表の内容を具体化したものであり、当社のコンサルティング事業におけるパイプライン拡大と将来的なストック収益・高粗利プロジェクトの獲得に向けた極めて重要な「事業化（実収益化）」の一步であります。

「コンソーシアムを通じた案件獲得機会の最大化」と「自社サービス体系化による一気通貫型のコンサルティング受注」を両立させることで、当社はエンタープライズ DX 及び AI 領域におけるリーディングファームとしてのポジションを確立してまいります。

GP 社との連携のもと、今後も連続的・非連続的な成長施策をスピード感をもって実行し、株主の皆様に対する中長期的な企業価値向上に尽力してまいります。

6. 今後の見通し

当社は、本コンソーシアムでの活動を通じて培う「AI エージェント導入のベストプラクティス」の内製化を進め、より高度なコンサルティングサービスとして確立してまいります。

日本企業の AI エージェント本格導入におけるリーディングファームとなることを目指し、更なる市場を開拓してまいります。

なお、本件による当期の当社業績への影響は軽微であります。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせします。

以 上